



**練馬区**

Nerima city office

令和8年6月15日開催

# 区長定例記者会見

---

# 本日の記者会見の内容

- 1 大江戸線延伸の推進
- 2 美術館・図書館の再整備計画の見直し
- 3 区民の声が原動力  
～みどりの区民活動会議の立ち上げ

# 1 大江戸線延伸の推進

## 大江戸線延伸の実現に向けてより積極的に進めていきます！

■ 令和7年10月、都が事業化に向けた検討結果を公表。



都が進める事業計画案の作成、国との協議に全面的に協力。

【区が進める取組】

● 沿線まちづくりの推進

● 鉄道施設整備への協力

● 大江戸線延伸推進基金の積み増し

【具体的な取組】

### これまでのまちづくり

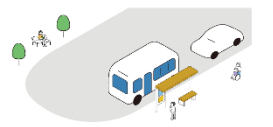
- ✓ 土地区画整理
- ✓ 地区計画(建替のルール)の策定等



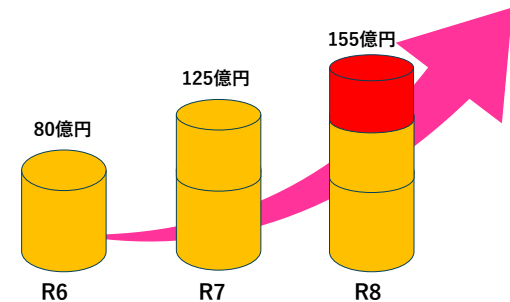
+

### 駅前空間に必要な整備内容

- (例)
- ✓ 駅へのアクセス道路
  - ✓ 使いやすい駅前広場・駅出入口
  - ✓ 駐輪場などの公共施設
  - ✓ にぎわいづくり
  - ✓ 地下空間の活用
  - ✓ ユニバーサルデザイン 等



8年度は更に30億円積み増し、  
累計155億円に！



【大江戸線延伸推進基金の累計】

### まちづくりデザインの策定

これまで取り組んできた延伸地域のまちづくりに、駅前空間の整備内容を加え、一体的にとりまとめた「大江戸線延伸-沿線まちづくりデザイン-」を策定します。「まちづくりデザイン」を区民の皆様と共有し、延伸地域のまちづくりを推進します。

## 2 美術館・図書館の再整備計画の見直し

文化芸術は区民が生活していくうえで、とても大切なものと考えている。

- 様々な行政ニーズがある中で、改築費があまりにも高額すぎるため、白紙に戻し、現施設を有効に活用することを基本とします。
- 一方、設備の老朽化が進むなど、多くの課題があり、バリアフリー対応も不十分です。
- 改めて区民の皆様の声を伺い、課題への対応を検討するとともに、中村橋駅周辺のまちづくりを進めていきます。

### 【今年度の取組】

- 建物の現況調査
- これまでいただいた意見への対応の検討
- 老朽化やバリアフリーなどの課題等への対応の検討
- 次年度以降のスケジュール等の検討



# 3 区民の声が原動力～みどりの区民活動会議の立ち上げ

区政運営の基本的な考え方

## 区民・区議会・職員の声を聞き、政策に反映すること

- 現在、区民・団体の集会に出向き、様々なご意見を丁寧に伺っています。
- 今後は、地域での対話の機会も設けていく予定です。

今年度は /

## 区民とともに創り上げる「みどりの区民活動会議」を立ち上げ

### 【区民協働で進める新たな会議】

💡ここがポイント

- 行政の検討案に意見を求めるのではなく、案をつくる前の段階から区民と一緒に考え、議論します。
  - 活動に取り組む区民が日頃感じている課題を率直に伺い、具体的な行動に向けた提案をいただきます。
  - 会議には区長も参加し、地域で活動する区民と直接対話します。
  - 区民提案の発表は、会議メンバー以外の一般区民も参加できるオープン形式で実施します。
- ➡ 令和10年度改定予定の「練馬区みどりの総合計画」に提案を反映

会議は、憩いの森等の自主管理団体や落ち葉清掃ボランティア等、活動に取り組む区民で構成

